

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 2 区分

【発行日】平成24年7月12日 (2012.7.12)

【公開番号】特開2010-286015(P2010-286015A)

【公開日】平成22年12月24日 (2010.12.24)

【年通号数】公開・登録公報2010-051

【出願番号】特願2009-138623(P2009-138623)

【国際特許分類】

F 1 7 C 5/06 (2006.01)

B 6 0 K 15/03 (2006.01)

B 6 0 K 8/00 (2006.01)

H 0 1 M 8/06 (2006.01)

【F I】

F 1 7 C 5/06

B 6 0 K 15/08

B 6 0 K 8/00

H 0 1 M 8/06 R

【手続補正書】

【提出日】平成24年1月25日 (2012.1.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 6 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 6 5】

図 5 は、水素充填装置 1 0 により水素貯蔵タンク 1 6 から水素タンク 2 0 へと水素を充填した場合の充填体積と、水素貯蔵タンク 1 6 の口金部 1 6 b を含む配管接続部の温度の時間変化を例示したグラフである。図 5 に示す実施例では、例えば、水素タンク 2 0 の容量を $0.18 \text{ (m}^3\text{)}$ 、これに対する流量ゼロ判定閾値 に基づく容量（充填終了基準容量） を $0.16 \text{ (m}^3\text{)}$ に設定し、加熱装置 4 4 による加熱の有無毎に、水素充填体積 (m^3) と配管接続部温度 () の時間変化を図示している。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 5】

